

平成 17 年 10 月

I S B N登録出版者 各位

有限責任中間法人  
日本出版インフラセンター (JPO)  
代表理事 相賀 昌宏

## 商品基本情報センターについて

謹啓 時下、ますますご清祥のこととお慶び申し上げます。

平素は当センターの業務に格別のご理解、ご協力を賜り、厚く御礼申し上げます。

さて、平成 17 年 5 月にお届けいたしました『I S B N規格改定等の重要なお知らせ』に、同封し、ご案内いたしました商品基本情報センターの「仕組みと運営」がこのほどまとまりましたので、ここに改めてその大要をご案内させていただきます。どうか当センターの事業理念・目的をご理解いただき、ご提案にご協力を賜りますことをお願い申し上げます。

前回の『ご案内』でも申し上げましたが、インターネットが商用化されました 1990 年代後半以後の情報システムの世界は、あらゆる分野において高度な IT 技術を利用した業務革新が進行しております。その変革の速さと質の高さには改めて驚かされるものがあります。我国の出版界におきましても、読者サービスと流通改善をなお一層すすめるために、情報システム基盤の整備が求められております。JPO はこのことを推進・実行する団体として、平成 14 年 4 月に業界 5 団体が発起人となり設立されました。

情報システム基盤整備では「インフラのインフラ」といわれる諸マスターの整備、とりわけ「商品マスター」の点数の網羅性と内容の信頼性、作成時点の迅速性を向上させることが必要とされております。現在、I S B Nに対する商品基本情報が一元的に管理されていないため、流通段階で複数のデータベースが不規則に存在し、読者が一つのデータベースにアクセスしただけでは必要な情報が得られなかったり、複数のデータベースを利用する組織においては商品検索に不必要な労力を要するなどの不具合が生じています。

これらの諸問題を解決するために、この度 JPO は全 I S B N登録者から商品基本情報を収集し、その情報を流通関係者に配信する役割をお引き受けすることにいたしました。また、集配信事業の開発・運営費は、全 I S B N登録者に 1 点あたり 5 0 0 円 (消費税込) のご負担をお願いし、それを充てることにいたしました。はなはだ一方的なお願いではありますが、どうか諸事情をご賢察いただき、ご理解とご協力を賜りますよう改めてお願い申し上げます次第です。

以上

### 付記

ご質問・ご意見は、本メールアドレス ([mail@jpo.or.jp](mailto:mail@jpo.or.jp)) にお寄せください。

また、JPO に関する詳細は、本 URL (<http://www.jpo.or.jp>) のホームページに掲載してありますので、ご閲覧ください。

## 商品基本情報センターのご案内(仕組みと運営)とお願い

### A. 仕組みと運営

#### 1. 商品基本情報センターの事業スキーム

商品基本情報センターの事業スキームは、当センターが出版者から商品基本情報を収集し、それを当センターの事業に協賛する販売会社に配信する、というものです。

事業概念図、工程表は、「資料①」をご参照ください。

#### 2. データの集配信について

##### 2-1. 対象商品

集配信の対象商品は、ISBN が付番された全ての新刊本（送信漏れ既刊本の後送り分を含む）とします。

##### 2-2. 収集について

###### ① 収集手段

収集手段は、原則として新出版ネット、新出版ネット・WEB・EDI、出版VANのほか、既に業界として運用されている電子メール等の電子媒体とします。なお当分の間は、FAX、郵送も受け付けます。

###### ② 情報（データ）の種類とそのフォーマット

- ・刊行予定情報：フォーマットは、「資料②」(12項目)です。既に日本書籍出版協会（書協）に書協フォーマット（39項目）でデータを送信している出版者は、これまで通りのフォーマットで送信してください。
- ・長期品切情報：本情報は書協フォーマットと同じです。既に書協にデータを送信している出版者は、これまで通りのフォーマットで送信してください。
- ・本体価格改定情報：本情報は書協フォーマットと同じです。既に書協にデータを送信している出版者は、これまで通りのフォーマットで送信してください。詳細は、「資料②」をご参照ください。

###### ③ データ形式

新出版ネット、新出版ネット・WEB・EDI、出版VANは、それぞれの運営団体の仕様に従います。電子メールの添付ファイルは、タブ区切形式とします。

###### ④ 収集のタイミング（時点）

収集のタイミング（時点）は、原則として発売（予定）日の1週間前までとします。但し、既刊本の後送り分は送信漏れに気付いた時点で速やかに送信してください。

###### ⑤ 収集元（送信先）

収集元（送信先）は、データの集配信業務委託先である日本書籍出版協会（書協）とします。

##### 2-3. 配信について

###### ① 配信先

配信先は、当センターの事業に協賛する販売会社とします。

## ② 配信のタイミング (時点)

配信のタイミング (時点) は、原則として収集したその日の夜間に行います。但し、電子データでないものはこの限りではありません。

## 3. 商品基本情報センターのスタート

データの集配信と課金は2006年1月から、その請求は2007年の1月から開始しています。

## 4. データの集配信料について

### 4-1. 集配信料

集配信料は、刊行予定情報1点あたり500円(消費税込)とします。

### 4-2. 集配信料の課金主体

集配信料を課金する主体は、JPOです。

### 4-3. 集配信料課金の承諾確認

出版者に本文書と「商品基本情報集配信料課金承諾書」(同封の返信ハガキ)を送付し、承諾書の受領をもって確認します。また、課金承諾の事務処理は年単位とし、承諾を終了する旨の文書による申し出がない場合は自動継続するものとします。

### 4-4. 請求対象商品の積算期間

請求対象商品の積算期間は、毎年1月1日から12月31日までの1年間とします。

### 4-5. 請求方法

請求は、年1回請求とし、課金徴収業務委託先である日本出版取次協会(取協: トーハンまたは日販)が毎年1月期締切として処理します。同上取次と取引のない出版者については、地方・小出版流通センターまたはJPO商品基本情報センターから直接請求します。

### 4-6. 支払方法

支払は、毎年2月末に、請求のあった同上取次(トーハンまたは日販)あるいは地方小によって支払控除されます。JPOから直接請求する出版者については郵便振替にてJPOに直接支払っていただきます。

## B. お願い

上記商品基本情報センターに関する「仕組みと運営」についてご賛同いただける場合は、2-3項の「商品基本情報集配信料課金承諾書」に署名・捺印の上、JPOにご返送くださいますようお願いいたします。

## 付記

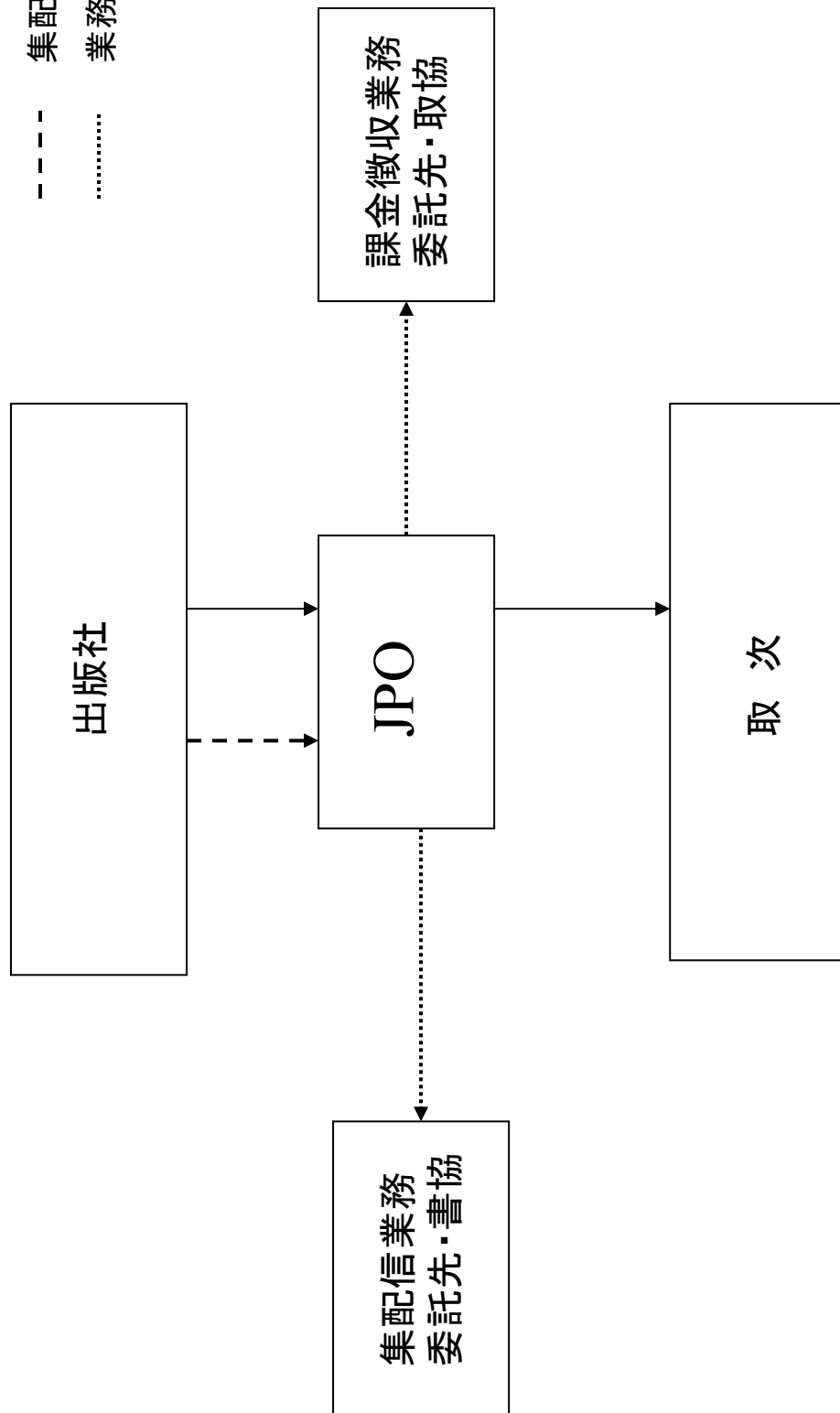
ご質問・ご意見はJPO事務局 ([mail@jpo.or.jp](mailto:mail@jpo.or.jp)) にメールでお寄せください。

また、JPOに関する詳細は、JPOホームページ (<http://www.jpo.or.jp>) に掲載してありますので、ご閲覧ください。

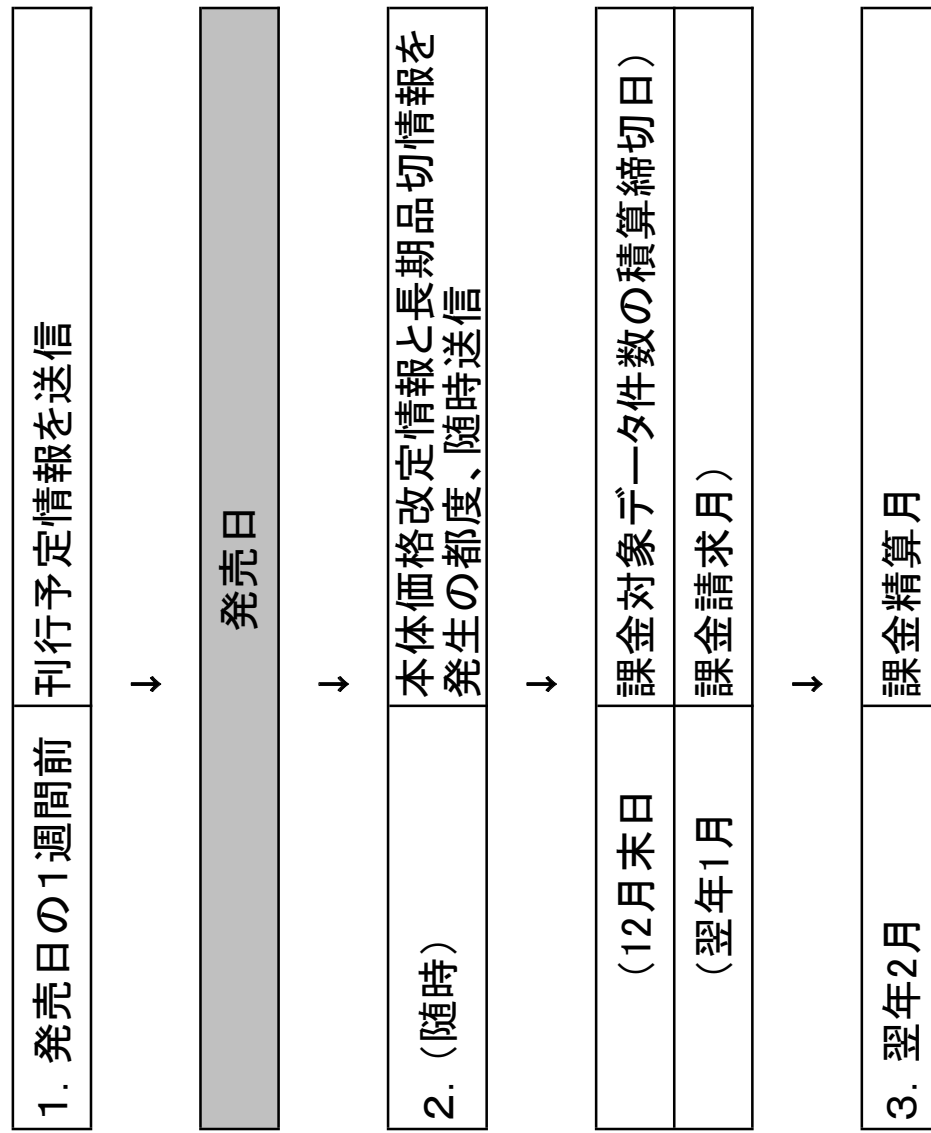
資料①

商品基本情報センターの事業概念図

— データ  
 --- 集配信料  
 ..... 業務委託



## 工 程 表 (出版者の主な仕事の流れ)



## 資料②

## JPO商品基本情報フォーマット

【刊行予定情報】:既に日本書籍出版協会(書協)に書協フォーマット(39項目)でデータを送信している社は、これまで通りのフォーマットで送信してください。

項目番号	項目名	備考	参考例
1	データ区分	データ区分「1」を半角で必ず入れてください。	1
2	ISBN	ISBNコードをハイフン付き半角で記載します。	978-4-10-426006-5
3	分類コード(Cコード)	分類コードを「C」を除いて4桁の数字を半角で記載します。	0093
4	書名	書籍の扉・奥付などに表示されている書名をそのまま記載します。	あなたが、いなかかった、あなた
5	書名読み	全角カタカナで字間を空けずに記載します。	アナタがイナカッタアナタ
6	著者名1	著者名を姓と名の区切を全角スペースとして記載します。著者が複数の場合は代表的な1名としてください。	平野 啓一郎
7	著作の種類を表す語1	著・編・訳など著者名1の著作に関わる種類を記載します。著者が複数の場合には「他著」など「他」を用います。	著
8	著者名1読み	著者名1の読みを全角カタカナで姓と名の区別がわかるよう1字空けて記載します。	ヒラノ ケイイチロウ
9	発売年月日	出版社が想定する書店発売予定日を記載します。西暦年4桁・月日をそれぞれ2桁の数字8桁を半角で記載してください。	20070131
10	本体価格	刊行予定情報提出時の本体価格を記載します。	1600
11	出版者	「株式会社」等の法人格を示す部分は省略します。	新潮社
12	取引コード	日本出版取次協会制定の取引コード4桁を記載します。数字は半角を使用します。	3162

【長期品切情報】:本情報は書協フォーマットと同じです。既に書協にデータを送信している社は、これまで通りのフォーマットで送信してください。

項目番号	項目名	備考	参考例
1	データ区分	データ区分「2」を半角で必ず入れてください。	2
2	ISBN	ISBNコードをハイフン付き半角で記載します。(10桁・13桁どちらでも可)	4-10-125428-1
3	長期品切ステータス	長期品切「33」、絶版「34」のステータスをセットしてください。	34
4	長期品切日付	「長期品切」となった日付を「発売年月日」と同様に8桁の半角で記載します。	20070201

【本体価格改定情報】:本情報は書協フォーマットと同じです。既に書協にデータを送信している社は、これまで通りのフォーマットで送信してください。

項目番号	項目名	備考	参考例
1	データ区分	データ区分「3」を半角で必ず入れてください。	3
2	ISBN	ISBNコードをハイフン付き半角で記載します。(10桁・13桁どちらでも可)	4-10-645401-7
3	本体価格	新たな本体価格を記載します。	4000
4	価格改定日付	いつから本体価格を改定するのか、その日付を記載します。「発売年月日」同様に8桁の半角で記載します。	20070126

(注1) JPO商品基本情報入力用テンプレートについてはJPOのホームページ(<http://www.jpo.or.jp>)をご覧ください。

(注2) 日本書籍出版協会の書誌情報フォーマットについては書協データベースのホームページ(<http://www.jbpa.or.jp/dbc06.htm>)をご覧ください。

返信はがきの宛先

162-0828  
東京都新宿区袋町6  
日本出版インフラセンター(JPO)  
商品基本情報センター 行

**返信はがきの内容**

このページをダウンロードし、必要事項を記入・捺印のうえ上記宛郵送してください

平成 年 月 日

有限責任中間法人 日本出版インフラセンター  
代表理事 相賀昌宏 殿

当社は、有限責任中間法人日本出版インフラセンターの別添文書「商品基本情報センターのご案内(仕組みと運営)とお願い」に同意し、下記の承諾書に署名・捺印をいたします。

有限責任中間法人日本出版インフラセンター  
商品基本情報集配信料課金承諾書

住 所	
名義人 ・会社名 ・代表者名	⑤
営業担当者 ・部署名 ・氏名 ・電話&Mail	
経理担当者 ・部署名 ・氏名 ・電話&Mail	
取次からの 請求方法	・支払控除をお願いいたします。 (「取次からの請求方法」について、ご希望がありましたらご記入ください。)
取次の 取引コード (4桁)	